

政策研究会 Topics No.4

第4回政策研究会〈平成30年7月24日、7月27日〉

県内の参考事例を視察してきました！

第4回政策研究会は、グループごとに選定した施設を視察し、ご担当の方からお話を伺うなどして、理解を深めました。

葛尾村復興交流館を担当するグループが選んだのは、三島町観光交流館「からんころん」と昭和村の「喰丸小」（旧喰丸小学校）です。奥会津にあるこの2施設のうち、からんころんは、町の指定管理者として三島町観光協会が運営しています。喰丸小は、村による直営を選択し、昭和村観光交流係が当該施設内に移転して管理運営しています。

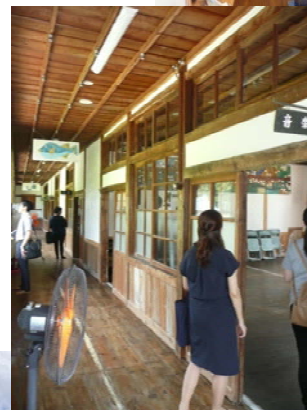
どちらの施設も古民家や廃校を利活用した建物が印象的で昔懐かしい雰囲気を醸し出していました。



三島町観光交流館「からんころん」



昭和村「喰丸小」



せせらぎ荘を担当するグループは、自治体が管理する宿泊施設を視察するため、須賀川市の「藤沼湖自然公園」と三春町の「三春の里田園生活館」を選択しました。

須賀川市「藤沼湖自然公園」には、コテージ、温泉旅館、三世代交流館と趣の異なる宿泊施設があります。平成29年度よりおもふるハート(株)が市の指定管理者として運営しています。



藤沼湖自然公園



三春町役場でお話を伺いました



三春町の「三春の里田園生活館」のコンセプトは農業公園です。こちらも指定管理者として第三セクターの(株)三春まちづくり公社が運営しています。特徴的なのは、このまちづくり公社は、もとのまちづくり公社に三春の里振興公社と三春町観光協会が合併、合流した会社であり、このため、農業・商業・観光が一体となった

まちづくりを推進する体制が確立されているそうです。

視察の後は、グループごとに意見交換を行いました。また次回の研究会は初の2日間集中グループワークを予定しており、行程を相談して解散となりました。2時間半以上かけて活動に駆け付けた研究員もあり、充実した一日となりました。